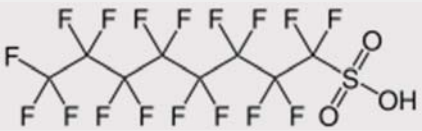
ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）及び ペルフルオロオクタン酸（PFOA）の分析ご案内

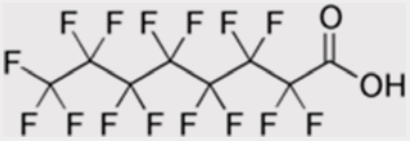
液体クロマトグラフ質量分析計（LC/MS/MS）

「ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）」及び「ペルフルオロオクタン酸（PFOA）」が令和２年５月に環境省の水質環境基準要監視項目に追加され、弊社で分析を承っております。

測定は液体クロマトグラフ質量分析計（LC/MS/MS）を用い、高感度で選択性の高い分析を実現しております。



ＰＦＯＳ



ＰＦＯＡ

対象試料：河川水、地下水等
分析法：環水大水発第 2005281 号・環水大土発第 2005282 号（R2.5.28）付表 1
暫定指針値：0.00005mg/L
定量下限値：0. 3ng/L（PFOS および PFOA の合量）

ＰＦＯＳ、ＰＦＯＳとは？

人工有機フッ素化合物の PFOS および PFOA はフッ素系の撥水剤、界面活性剤、防水材などに使用されている難分解性物質で人体に蓄積する性状、毒性が指摘されております。

PFOS は、POPs 条約の第４回締約国会議にて 2009 年５月に付属書Ｂ（製造・使用の原則禁止）への追加掲載、PFOA とその塩は 2019 年５月に附属書Ａ（製造・使用、輸出入の原則禁止）に追加されました。

国内では化学物排出把握管理促進法や水道水質基準の暫定目標値が設定され、2020 年５月に水質環境基準の人の健康の保護に関する要監視項目に追加され、指針値（暫定）が設定されました。令和３年４月 21 日、経済産業省より化審法第一種特定化学物質に追加となりました。

株式会社サンコー環境調査センター

東京都調布市多摩川１－４－１

TEL　042-482-6634
FAX　042-483-6103
担当：環境分析課

Web サイト:http://www.s-erc.co.jp/